



産業廃棄物処理計画書

2017年 6月 30日

滋賀県知事 殿

提出者

住 所 滋賀県草津市野路三丁目2番18号

氏 名 株式会社メタルアート
代表取締役社長 多田 修

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

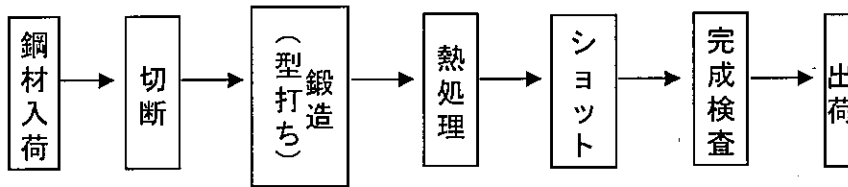
電話番号 077-563-2111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

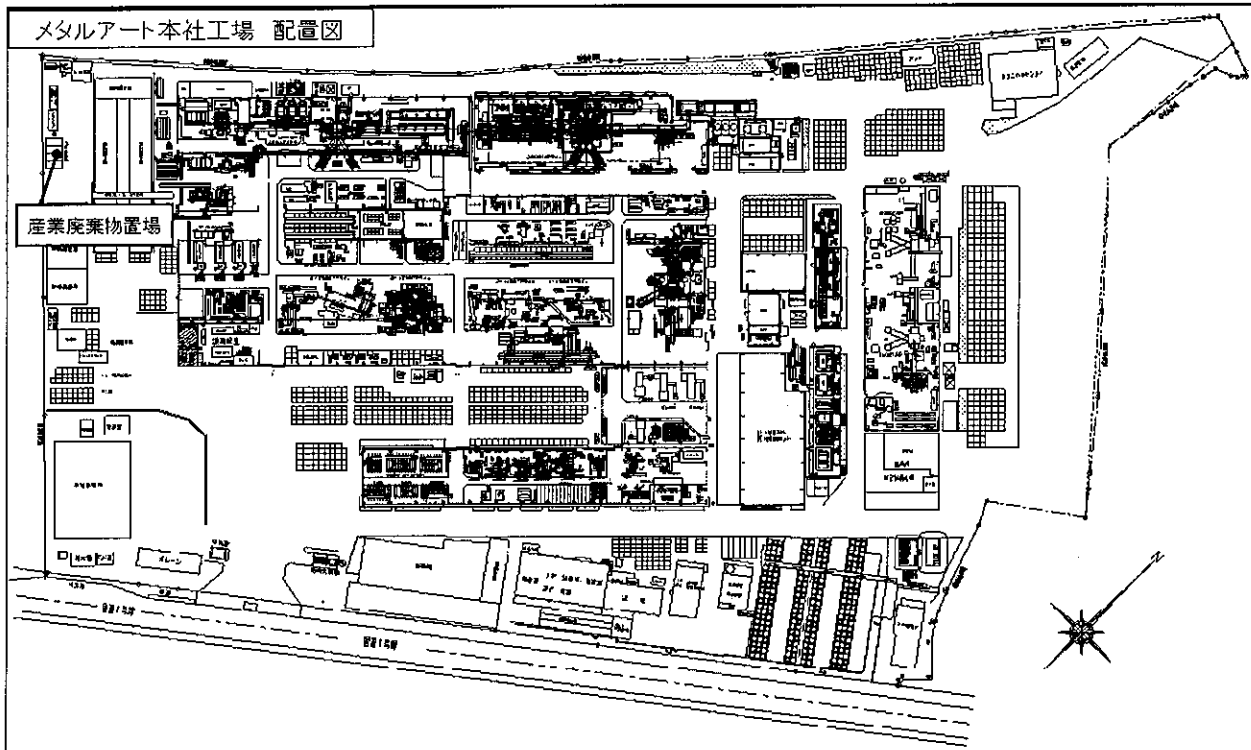
事業場の名称	株式会社メタルアート 本社工場
事業場の所在地	滋賀県草津市野路三丁目2番18号
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	自動車、建設機械用部品等の設計・開発・製造（鍛造・機械加工、組付）及び金型の設計・製作
②事業の規模	資本金：21億4348万円
③従業員数	425名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

別紙1

《製造工程フロー》



《工場配置図》



《廃棄物発生の過程》

表1 廃棄物発生のフロー

廃棄物の種類	工程1		工程2		工程3		排出
汚泥 (土砂)	敷地内の清掃活動	→		→		→	汚泥(土砂)が発生
汚泥 (汚泥スケール)	熱間鍛造設備	→	離型剤+潤滑油+ 作動油	→	鍛造時ピット内に 落下	→	ピット内の沈殿部分
廃油 (油水)	熱間鍛造設備	→	離型剤+潤滑油+ 作動油	→	鍛造時ピット内に 落下	→	ピット内の上澄み部分
廃プラスチック	各職場	→	梱包用ビニール等	→		→	発生
木くず	パレットと使用	→	破損	→		→	発生
金属くず	各職場	→	設備の改造等	→		→	発生
ガラス・コンクリート・陶器くず	各職場	→	ガラス・蛍光灯の 破損・研磨用砥石	→		→	発生

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (2016年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥 (土砂)	汚泥 (汚泥スケール)
	排 出 量	22.6 t	182.0 t
	(これまでに実施した取組) ・ 下水道化による脱水汚泥の削減 (汚泥 (脱水汚泥)) ・ 土砂を直接埋立から再生利用へ変更 (汚泥 (土砂)) ・ 離型剤の再利用推進 (廃油) ・ 廃油の水分蒸発による減量化 (廃油) ・ 離型剤の最適放出量の見直し (廃油) ・ 事務所毎に目標値を設定し、ゴミの発生を抑制 (廃プラスチック類) ・ 板パレットの一部廃止 (木くず) ・ 構内持込ゴミの持ち帰りの啓発 (廃プラ類、ガラス・陶器くず) ・ ゴミ袋に排出部署を明示し、排出抑制を図る。 (廃プラ類) ・ 廃油水量に関する会議にて毎月フォローを行う。 (廃油) ・ 設備の油漏れ点検の強化 (廃油) ・ 木パレットの荷主への持ち帰り徹底		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥 (土砂)	汚泥 (汚泥スケール)
	排 出 量	22.6 t	180.2 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 上記の活動を継続的に実施していく。 ・ 生産性の向上 (廃油、汚泥)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 全ての廃棄物を分別、保管している。
-----	---

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特に無し。
-----	---

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず
2636.7 t	29.0 t	5.2 t	1.2 t

②計画

廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず
2610 t	28.7 t	5.1 t	1.2 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

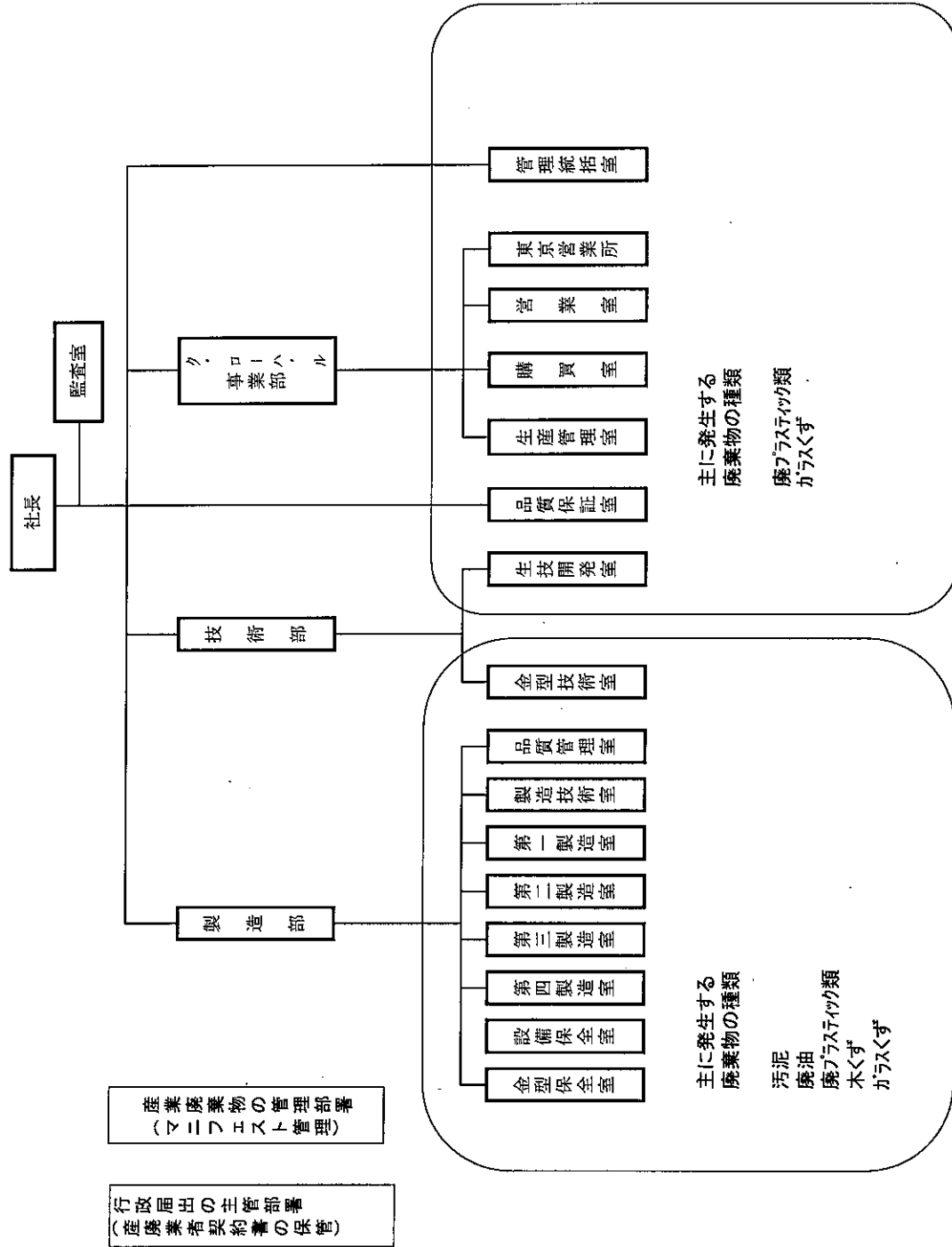
①現状

ガラス・陶器くず			
1.4 t		t	t

②計画

ガラス・陶器くず			
1.4 t		t	t

組織表



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（2016年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（土砂）	汚泥（汚泥スケール）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・特に無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（土砂）	汚泥（汚泥スケール）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・特に無し。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（2016年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（土砂）	汚泥（汚泥スケール）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組） ・特に無し。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（脱水汚泥）	汚泥（汚泥スケール）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組） ・特に無し。			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

汚泥(土砂)	廃油	廃プラスチック類	木くず
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

ガラス・陶器くず			
0 t		t	t

②計画

ガラス・陶器くず			
0 t		t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

ガラス・陶器くず			
0 t		t	t
0 t		t	t

②計画

金属くず	ガラス・陶器くず		
0 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（2016年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（土砂）	汚泥（汚泥スケール）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） ・特に無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（土砂）	汚泥（汚泥スケール）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） ・特に無し。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2016年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（土砂）	汚泥（汚泥スケール）
	全処理委託量	22.6 t	182.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	182.0 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
（これまでに実施した取組） <ul style="list-style-type: none"> ・産廃業者の契約時に処理状況の現地確認を行っている。 ・定期的に産廃業者の処理状況の視察を行っている。 ・再生利用業者への処理委託に変更。（汚泥（土砂）） ・産廃業者の選定の際、優良認定処理業者の有無を確認している。 			

(第4面) - 2

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画

廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず
0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず
2637 t	29.0 t	5.2 t	1.2 t
2637 t	29.0 t	t	t
t	t	5.2 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

ガラス・陶器くず			
0 t	t	t	t

②計画

ガラス・陶器くず			
0 t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

ガラス・陶器くず			
1.40 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（土砂）	汚泥（汚泥スカール）
	全処理委託量	22.6 t	180.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	180.2 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託処理業者に対して、定期的に処理状況の現地確認を行う。 ・新規契約する業者は、産廃情報ネット等の情報を参考に、委託基準を遵守できる産廃処理業者を選定する。 		
※事務処理欄			

②計画

廃油	廃プラスチック類	木くず	金属くず
2610 t	28.7 t	5.1 t	1.20 t
2610 t	28.7 t	t	t
t	t	5.1 t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

ガラス・陶器くず			
1.40 t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t